

西区民生委員児童委員協議会

西区民児協の活動が西区の広報紙「かぜ」に掲載されました！

令和元年12月の改選で会長に就任された坂本会長のインタビューや西区民児協の主な活動について、一部抜粋してご紹介します。

坂本会長インタビュー ～「かぜ」6月号2面より～



坂本 啓子 会長
平成10年 民生委員児童委員受嘱
平成25年 江戸堀地区委員長就任
平成28年 西区民生委員児童委員協議会
副会長就任
令和元年 会長に就任



西区広報紙「かぜ」令和2年6月号

日常生活や子育てでお困りのことがあれば、私たち民生委員・児童委員にお声かけください。

地域の一人としてさまざまな相談に応じています

私たち民生委員・児童委員の主な活動は、ひとり暮らしの高齢者や要支援者への「訪問活動」、必要に応じて行政や専門機関との橋渡しを行う「つなぎ活動」、そして住民同士が交流できる「つながりづくり」です。特に若い世代が増加する西区

では、「つながりづくり」が重要です。高齢者同士、多世代間での交流のほか、ママ同士が交流できるイベントを開催。地区ごとの子育てサークルに力を入れ、委員の中でも子育て支援に特化した主任児童委員がさまざまな相談に応じています。

子どもからお年寄りまで、地域の皆さんの笑顔のため

身近な地域の会館を拠点に、地道なお声かけや見守り活動に尽力しています。以前、「ひとり暮らしをされている高齢者の安否が不明」との通報を受け、駆け付けたことがあります。ご在宅の形跡はあるものの応答がなく、緊急事態と判断してレスキューを呼んだところ、室内で倒れているところを発見、緊急入院で一命を取りとめることができました。日ごろの見守り活動の大切さを改めて痛感し

た出来事です。

活動においては、心を開いてくださる方ばかりではありません。そんな中でも、私たちがお手伝いしたことを機にお年寄りが笑顔を取り戻され、再び地域のイベントなどに参加されている姿を見られることは、大きな喜びです。また、子育て支援で出会った小さな赤ちゃんが成長し、登下校の見守り活動中や地域のお祭りなどで元気な姿を見

せてくれるのも、何よりのやりがい。やがて、そういった子ども達がママになり小さな子どもを連れて、「おばちゃん、元気？」と声をかけてくれることも。「まあ、いいお母さんになったね！」なんて何気ないやりとりが何よりも嬉しく、民生委員として地域活動をしてきて良かったと思える瞬間です。